

# 藤水小学校だより

第11号

令和7年1月9日  
津市立藤水小学校  
TEL：059-228-3674

## 新年あけましておめでとうございます。

15日間の冬休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。冬休み中に大きな事故や病気等の報告もなく元気に過ごし、3学期を迎えることができました。保護者や地域の皆さまの見守りとご支援に感謝します。ありがとうございます。

3学期は、まとめと次年度へとつなげていく大切な時期となります。健康に気を付け、充実した時間を過ごしてほしいと思います。保護者や地域のみなさまと一緒に、子どもたちのよりよい成長のために職員一同がんばっていきたいと思いますので、2学期に引き続き、学校教育へのご理解とご支援をお願いいたします。

## ことしの干支は 巳年

始業式では、子どもたちに、右の図をみせながら、「今年の干支は何？」と聞いてみました。「わかった!」、音符を読むと、「ミ・ド・シ」。そう「巳年(みどし)」です。



「巳」は十二支の6番目で、「蛇(へび)」を表します。

蛇(へび)という、怖いイメージがありますが、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる姿から、巳年は、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢でがんばる年になるそうです。

今年、チャレンジしてみたいことを家族で話し合ってみてはどうですか？

## 全国学校給食習慣の取組

1月24日(金)から1月30日(木)は、「全国学校給食週間」です。少し、給食についての歴史や役割を紹介します。

日本の学校給食は、明治22年に、山形県鶴岡町(現・鶴岡市)のお寺が設けた小学校で提供された無料の昼食が始まりと言われていています。その後、各地に広まっていきましたが、戦争の影響などで中断しました。その再開は、昭和21年12月24日のことでした。子どもたちの栄養不足を解消するために、諸外国に援助をもらった物資を使って行われ、初日の献立は、「脱脂粉乳と味噌汁のようなもの」だったそうです。また、最初から全ての自治体において実施するのも難しく、東京と

神奈川、千葉の自治体が試験的に行う形式をとって始まったそうです。現在の給食は、子どもたちが適切な栄養を摂取することだけでなく、食についての正しい知識や望ましい食習慣などを身に付けるよう実施しています。

本校においても、大型テレビでお皿の配置を写したり、今日の給食の栄養素を紹介したりしています。おいしく・楽しく給食を食べて、みんな元気になりましょう。



## 来年度の児童数と学級編成について

1学級あたりの上限人数は、「義務教育標準法」という国の法律で定められていますが、2011年度、文部科学省はきめ細やかな指導のための少人数学級実現を目指し、小学校1年生の学級編成基準を40人以下から35人以下としました。さらに、2025年度までに、全ての学年で1学級の人数を40人以下から35人以下に引き下げることを打ち出しました。

三重県では、1年ずつ国に先行し、今では全ての学年が35人以下の学級編成基準で実施されています。

藤水小学校の児童数の現状についてですが、来年度の児童数は、現時点（1月8日現在）では以下の通りです。

《令和7年度の児童数(予定)》

- 1年生・・・39人
- 2年生・・・31人
- 3年生・・・36人
- 4年生・・・42人
- 5年生・・・40人
- 6年生・・・33人
- 特別支援学級・・・25人

来年度は、通常学級は2年生、6年生が1学級、それ以外の学年は35人以上なので2学級となります。

各学年の学級数は在籍児童数によって決まりますので、転出等の予定がありましたら、必ず担任までお知らせください。特に新3年生につきましては、1学級となる可能性がありますので、何かありましたら早めにお知らせください。

年度末には、来年度の各学年のクラス数をお伝えさせていただきます。

多色（カラー）版の学校だよりを本校のウェブサイト【<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-fujimizu/>】に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。